

群馬県立歴史博物館年報

第 35 号

平成25年度版

群馬県立歴史博物館

目 次

I 事業の概要	1
1 展示活動	1
2 教育普及	8
3 調査・研究	16
4 資料の収集・整理	21
5 利用状況	24
II 組織及び運営	32
1 運営組織	32
2 歳入・歳出決算概要	32

I 事業の概要

1 展示活動

(1) 常設展示

ア 展示構成

大項目	中項目	主な展示資料
-----	-----	--------

学習ホール

群馬の土地の生い立ち	オオツノシカ全身骨格模型
群馬県立体地図	立体地図模型
群馬県歴史年表	群馬県歴史絵年表
昭和のくらしコーナー	昭和30年～40年代頃の小学校の教室・昭和30年代後半の居間・昭和初期頃の農家の囲炉裏の間（復元）

第1展示室 ー原始ー

(導入展示)		岩宿遺跡出土打製石斧・削器（複製）
最古の狩人たち	岩宿人の生活	岩宿遺跡ジオラマ
	群馬の旧石器文化 石の道具	岩宿遺跡出土石器の複製、舟底形石器・抉入石器（龍ノ口遺跡）、 細石刃・ナイフ形石器・スクレイパー（男女倉遺跡）、 細石器（矢出川遺跡）
縄文人の生活	狩猟と採集	石鏃（普門寺・千網谷戸遺跡）、石錘（保美濃山遺跡）、打製石斧（赤子遺跡）、石皿（大門遺跡）
	自然へのおそれ	土偶（天神原遺跡）、独鈷状石斧（中野遺跡）、冠状石器（保美濃山遺跡）、勾玉（保美濃山遺跡）、垂玉（保美濃山遺跡）
	むらのくらし	三原田遺跡集落模型、住居跡平面図
縄文土器	生活の中の土器	隆起線土器複製（白井北中道遺跡）、前期の注口土器（人見）、 中期の香炉形土器（東吹上遺跡）、後期の深鉢（光厳寺裏遺跡）、 晩期の精製土器・粗製土器（保美濃山遺跡）
弥生土器	農耕生活の土器	前期の壺（上ノ久保再葬墓）、中期前半の壺（鹿ノ川遺跡）、中後期の壺（高崎競馬場遺跡）、後期の壺（笹遺跡）
弥生人の生活	岩陰の墓	人歯・人骨製装身具（八束脛洞窟）、垂玉・磨製石斧・高坏（只川橋岩陰墓地遺跡）
	新しい技術	石鎌（上ノ原遺跡）、砥石（笹遺跡）、磨製石鏃（笹遺跡）
	新保遺跡・新保田中村前遺跡のくらし	新保遺跡・新保田中村前遺跡のくらし（模型）

第2展示室 ー古代ー

(導入展示)		三角縁神獸鏡複製（柴崎蟹沢古墳）
毛野の誕生	平野の開発	三角縁神獸鏡複製・大刀複製・石製紡錘車複製（前橋天神山古墳） 石田川式土器台付甕（藤岡市本郷）
	毛野の発展	太田天神山古墳模型、家形埴輪複製（赤堀茶臼山古墳）

上毛野の成立	豪族の墓	獣帯鏡複製・銅水瓶複製（綿貫観音山古墳）、 綿貫観音山古墳墳丘模型
	古墳文化のひろまり	土師器杯・土師器椀・土製丸玉（東吹上遺跡）、カマド復元模型 銅鏡複製・内行花文鏡複製・圭頭大刀複製（八幡観音塚古墳）
はにわの世界	祭祀と生活の造形	埴輪裸馬（群馬県内）、埴輪盛装の男子（藤岡市三本木） 埴輪犬複製・埴輪猪複製（剛志天神山古墳）
古墳の終末	古墳文化から 仏教文化へ	山上古墳と山上碑模型、山上碑複製、蕨手刀（かもん塚古墳） 蕨手刀・青銅製巡方・青銅製丸柄・刀子（上原古墳）
律令制と上野国	国と郡郷	多胡碑複製、上野国交替実録帳郡官舎項複製、銚帯複製（多賀城跡） 木簡複製（飛鳥京跡・藤原宮跡・平城京跡）
仏教文化と信仰	地方の寺院	石製鳩尾複製・軒丸瓦・文字瓦「放光寺」複製（山王廃寺）
	国分寺の建設	上野国交替実録帳国分寺項複製、軒丸瓦・軒平瓦（上野国分寺跡）
	仏教のひろまり	金井沢碑複製、山上多重塔複製、銅印「延別録印」（藤岡市中栗須）
	信仰の遺産	大般若波羅蜜多經（小水鷹願経）
生産活動の展開	工人のむら	3号製鉄炉複製（菅ノ沢遺跡）

第3展示室—中世—

(導入展示)		新田義重議状（長楽寺文書）[複製]
東国武士のふるさと	武士団の活躍	不動寺石造不動明王立像[複製]、俵藤太物語絵巻（3巻本）、太平記絵巻[複製]、新田義貞畠在家売券案・関東下知状・新田義貞寺務職補任状・上野国宣（以上、長楽寺文書）[複製]、足利直義軍勢催促状（色部文書）、足利尊氏御判御教書（赤堀文書）
戦国の争乱	室町・戦国期の上野国	朱漆塗碁石頭伊予札緋威二枚胴具足・桃形兜付、伊予鉄鉄板黒漆塗紺糸威最上胴具足・鉄黒威塗六十二間筋兜「上州住成国作」付、松陰私語[複製]、関東幕注文（上杉文書）[複製]、上杉光哲（憲政）書状・上杉輝虎書状（赤城神社文書）、金山城[模型]
山の信仰と 中世の仏教文化	中世の神と仏	長光寺虚空蔵菩薩懸仏、榛名神社御正体[複製]、貫前神社奉納鏡[複製]、長楽寺普光庵出土古瀬戸蔵骨器、銅製経筒、善勝寺鉄造阿弥陀如来坐像[複製]、蓮華寺栄朝禅師椅像[複製]、仁治の碑[複製]、三光院十一面観音菩薩立像[複製]
中世庶民の暮らし	人々の暮らしと 産業・交易	日向見薬師堂[模型]、小侍従書状（彦部文書）[複製]、長楽寺永禄日記[複製]、出土渡来銭

第4展示室—近世—

(導入展示)		上州群馬郡高崎領河原嶋村検地帳
江戸幕府と上野諸藩	上野国の政治	上野国輿地全図、土岐家沼田藩邸[復元模型]、伝酒井忠清坐像 旧前橋藩邸使用瓦、松平（大河内）輝貞坐像
近世の村落	封建支配の村	五人組帳、山田郡上小林村宗門人別帳
	農業の発達	力田遺愛碑[複製]、老農夜話[パネル]、千歯扱き
上野国の産業と文化	蚕糸・織物業の発達	蚕棚、桑切包丁、座繰り、いざり機
	交通の発達	碓氷関所東門[模型]、中山道分間延絵図[複製]、旅枕、矢立
	郷土文化の発達	上三原田歌舞伎舞台[模型]、甘雨亭叢書、洩川往来
封建社会の崩壊	災害と飢饉	間引き絵馬[複製]、浅間嶽大焼之図、浅間山大変記並絵図
	幕末の混乱	農兵用陣笠、農兵用足袋、大河内輝聲御判書

第5展示室－近現代－

(導入展示)		工女勉強之図
近代国家の成立	廃藩置県	境界標柱、解説パネル（群馬県誕生まで）
	地租改正	解説パネル
	立憲政治と地方自治	解説パネル
	榎取素彦	解説パネル
産業の発達	官営工場の設立	富岡製糸場模型、富岡製糸場の繰糸機模型、工女手紙、煉瓦など
	蚕糸・織物業	解説パネル、安中実業高校使用の揚返機など
近代社会の発展	教育の発達	解説パネル
	郷土の先覚者	解説パネル
	議会政治の発展	解説パネル
戦争への時代	戦争と県民生活	千人針、衣料切符、前橋空襲パノラマ、焼夷弾の模型、など
戦後の社会	戦後の混乱・ たちなおる群馬	上毛かるた（昭和22年版、43年版）、群馬交響楽団パンフレット、楽器
	ぐんまの鉄道	県内鉄道のDVD、両毛鉄道上越線、上信・上毛電鉄、草軽電鉄などの駅名枝、株券など
	ものづくり群馬	スバル360、ラビットスクーター、中島知久平と中島飛行機、戦闘機模型、林内作業車デルピス号

ビデオコーナー

群馬の民俗 ー生業ー	蚕と生糸、縁起だるま、メンパづくり、東毛の漁法、麦と上州、伊勢崎餅
群馬県歌	上野唱歌、上毛の歌、上州小唄、群馬県歌、復興群馬の歌、群馬県の歌、群馬県の歌

(2) コレクション展示Ⅰ 「のぞいてみよう！ どうぶつ、あれこれ」

- (ア) 期間 前期：平成25年4月6日(土)～6月16日(日) 開催日数63日間
後期：平成25年6月25日(火)～9月1日(日) 開催日数61日間

(イ) 趣旨

およそ10万点に及ぶ収蔵資料の中で展示機会の少ない資料を効果的に公開するとともに、来館者に資料をじっくり見てもらうために動物という身近なテーマを設定し、考古・歴史・美術工芸・民俗の部門ごとに狩猟具や銅鏡、中世文書や大名道具、屏風や郷土玩具、スクーターに至るまで、「どうぶつ」に関連する様々な資料を展示した。また、簡単なクイズやスタンプを押せるワークシート、レプリカの銅鏡のハンズオン展示なども実施し、大型連休や夏休み期間中における子どもから大人までの幅広い世代を対象として展示活動を行った。

(ウ) 主催 群馬県立歴史博物館

(エ) 展示構成と主な展示資料

(1) 考古

- 〈前期〉・オオツノシカ頭部骨 [複製]
 - ・鏡の中の動物たち(盤龍鏡(3世紀・伝高崎市)ほか)
- 〈後期〉・尖頭器(旧石器時代～縄文時代)
 - ・十二支に関する古代資料(白銅月宮鑑 [複製]ほか)

(2) 歴史

- 〈前期〉・高崎藩大河内家足軽具足(江戸時代)
 - ・森村西三ほか寄書屏風(昭和24年)
- 〈後期〉・木曾海道六拾九次 [復刻](板橋、松井田、軽井沢、大井ほか)
 - ・ラビット90ハイスーパーS211A型スクーター(昭和40～43年)

(3) 美術工芸

- 〈前期〉・「龍虎図」のうち虎図(江戸時代)
 - ・北条家朱印状(天正12・1584年)
- 〈後期〉・職人尽図 餌差・鶺鴒(紙本著色・江戸時代)
 - ・源頼朝巻狩の図(紙本版画・江戸時代)

(4) 民俗

- 〈前期〉・新田徳純筆「猫絵」(文政4・1821年)
 - ・郷土玩具(鶴車、兎の餅屋、春駒、雉子車ほか)
- 〈後期〉・「七匹馬図」絵馬(昭和時代・高崎市倉渕町権田)
 - ・「馬頭観音図」紙絵馬(昭和時代・多野郡上野村乙父)

(オ) 資料点数 153件 338点

(カ) 入館状況 期間中の総観覧者数 42,730名 一日平均 345名

(3) コレクション展示Ⅱ 「子どものための『ちよっとむかしの道具たち』」

(ア) 期間 平成25年9月14日(土)～平成26年3月16日(日) 開催日数137日

(イ) 趣旨

平成25年度のコレクション展示第2弾として、当館所蔵の明治から昭和にかけての生

活道具を展示し、あわせて当時の生活の場を一部再現したり、生活道具を体験したりできる場を提供することで、時代とともに変化する生活の様子について、主に小学校中学年の子どもたちに理解を深めてもらおうとした。学校団体向けには、学習プログラム「むかしの道具調べ」を実施した。

(ウ) 主催 群馬県立歴史博物館

(エ) 会場 群馬県立歴史博物館 企画展示室

(オ) 展示構成と主な展示資料 (すべて当館蔵)

<あかるくする道具> ひでばち がんどう つりランプ

<あたたまる道具> あんか こたつやぐら 豆炭あんか

<ぬう道具> くけ台 足踏みミシン 編み機

<しわをのばす道具> こて 火のし 炭火アイロン

<せんたくする道具> たらいと洗濯板 手回し洗濯機 電気洗濯機

<ものを冷やす道具> 氷冷蔵庫 電気冷蔵庫

<食事をする道具> 箱膳 ちゃぶ台

<台所まわりの道具> かまど (模型) せいろ 水がめ

<ごはんをたく道具> おかま いづめ 電気釜

<うどんをうつ道具> 粉桶 メンバ板 うどんねりだし

<その他>

[現在の家電製品コーナー]

オーブンレンジ 掃除機 エアコン

[体験コーナー]

手回し洗濯機 手回し計算機 黒電話

(カ) 展示資料点数 92点

(キ) 入館状況 期間中総入館者数：33,910人 一日平均：251人

(4) 出張展示

東国文化PRイベント 「東国古墳文化のあけぼのー鏡が語る古代の群馬ー」

(ア) 期間 平成25年11月21日 (木) ～平成25年 11月27日 (水) 開催日数 7日間

(イ) 趣旨

前橋天神山古墳は古代群馬最古の前方後円墳で、ここから出土したヤマト政権と強い結びつきを示す鏡を中心とした副葬品の複製、埋葬施設の模型、他の古墳の鏡等を展示し、あわせて鏡の模型をさわってみる体験も行い、古代東国文化の中心として栄えた群馬の魅力をPRする目的で行った。

(ウ) 主催 群馬県立歴史博物館

(エ) 会場 ぐんまちゃん家 (ぐんま総合情報センター)

(オ) 展示構成

(1) 博物館の紹介

①紹介パネル

(2) 前橋天神山古墳出土品

①前橋天神山古墳出土銅鏡複製品

②前橋天神山古墳出土鉄製品複製品

- ③前橋天神山古墳出土銅製品複製品
- ④前橋天神山古墳および出土遺物解説パネル
- (3) 前橋天神山古墳粘土郭模型
 - ①前橋天神山古墳粘土郭模型
 - ②前橋天神山古墳粘土郭解説パネル
- (4) 県内出土三角縁神獸鏡
 - ①前橋天神山古墳出土三角縁神獸鏡複製品
 - ②蟹沢古墳出土三角縁神獸鏡複製品
 - ③北山茶臼山古墳出土鏡複製品
 - ④県内出土三角縁神獸鏡解説パネル
- (5) 体験コーナー
 - 鏡の復元品を手にとってみる
- (6) 映像コーナー
 - DVD（群馬県の原始・古代遺跡を紹介するビデオ上映）
- (カ) 展示点数 29点
- (キ) 入館状況 期間中の総入場者数240人 一日平均 34人

(5) 出張展示

「群馬の歴史・文化の魅力をご紹介！パート2」

- (ア) 期間 平成25年10月3日（木）～平成25年11月5日（火） 開催日数34日
- (イ) 趣旨

歴史博物館が所蔵している複製品などを中心に展示して、群馬県の各時代の特徴を紹介して、群馬の観光に役立てるとともに当館への誘客を図る。
- (ウ) 主催 群馬県立歴史博物館
- (エ) 県庁31階 観光物産展示室
- (オ) 展示構成とおもな展示資料

原始・古代	山上碑・多胡碑・金井沢碑 [複製]
中世	太平記絵巻第七巻 [複製]
近世	木曾海道六拾九次 [複製]
近現代	碓氷社100分の1模型
民俗	映画ポスター「ここに泉あり」「男はつらいよ 寅次郎子守歌」
- (カ) 展示資料点数 14点

(6) 地域協働展

「サムライたちのメーラー 義貞から信長までー」

- (ア) 期間 平成26年1月25日（土）～平成26年3月16日（日） 開催日数41日
- (イ) 趣旨 当館所蔵中世文書コレクションの活用事業として、平成25年度文化芸術振興費補助金（地域と共働した美術館・歴史博物館創造活動支援事業）の交付を受け、市立資料館、市民、教師と連携した開かれた博物館活動事業を実施した。
- (ウ) 主催 県民と教師で創るぐんまの中世文書活用プロジェクト実行委員会
 - *委員会構成団体

群馬県立歴史博物館、館林市教育委員会、館林市中学校社会科部会、館林市小学校社会科部会館林古文書研究会、館林文化財ボランティアの会

(エ) 会場 館林市第一資料館（館林市城町3-1）

(オ) 展示構成とおもな展示資料

プロローグ 鎌倉幕府と佐貫一族 — 執権と連署のメーラー

関東下知状、梅原時信畠地在家売券（長楽寺文書、複製）など

第1部 花押と印章 — サインとはんこは文書の顔 —

新田義重置文（長楽寺文書、複製）、武田信玄書状（高山文書）

第2部 御恩と奉公 — 紙と墨がつなぐ主従の絆 —

足利尊氏袖判下文（神野文書）、足利義政御判御教書（小串文書）など

第3部 戦乱と秩序 — 文書に託された館林の平和 —

後柏原天皇綸旨（茂林寺文書）、北条氏照 j 禁制（個人所蔵文書）など

第4部 信長と秀吉 — 強大な権力と細やかな作法 —

織田信長朱印状・豊臣秀吉黒印状（八木家文書）など

第5部 「富岡家文書」の世界 — 小泉城富岡氏の戦国 —

足利政氏書状、上杉謙信書状、滝川一益書状など

エピローグ 徳川大名・榊原氏の登場 — 華開くメーラー社会 —

榊原康政禁制（茂林寺文書）、榊原康政禁制（龍興寺文書）など

(カ) 展示資料点数 88点

(キ) 入館状況 期間中の総入館者数 2,821人 一日平均68.8人

(ク) 関連行事

■講演会 第1回 平成26年2月9日（日）14:00～15:30

演題：「御恩と奉公—紙と墨がつなぐ主従の絆」

講師：築瀬 大輔（群馬県立歴史博物館学芸員）

参加：40名

第2回 平成26年2月11日（火・祝）14:00～15:30

演題：「戦国時代の館林」

講師：細谷 昌弘（館林市立第十小学校教諭）

会場：館林市立図書館視聴覚室

参加：72名

■ギャラリートーク

第1回 2月2日（日） 11:00～12:00 参加30名

第2回 3月2日（日） 11:00～12:00 参加20名

■館林古文書研究会公開講座

第1回 2月6日（木） 14:00～15:30 参加30名

第2回 2月27日（木） 14:00～15:30 参加22名

第3回 3月6日（木） 14:00～15:30 参加27名

会場：館林市立図書館視聴覚室

(ケ) 配付物

「サムライたちのメーラー—義貞から信長まで—ワークブック」（A5判・16頁）

リーフレットA（出品目録）、B（古文書読み下し）、C（市史コラム8葉）

2 教育普及

(1) 広報活動

ア 企画展ポスター・ちらし配布

県内各小・中・養護・高等学校、県内教育機関、県内文化会館、県内各市町村、県内外博物館、県内図書館、県内報道機関、県内観光施設等

イ 博物館だより・歴史博物館カレンダー配布

県内各小・中・養護・高等学校、県内教育機関、県内文化会館、県内各市町村、県内外博物館、県内図書館、県内報道機関、県内観光施設等

ウ 県広報課関係広報

ぐんまちゃんの掲示板、ぐんま広報、グラフぐんま、ぐんま情報トッピング等

エ 県内報道機関へのPR

上毛新聞本社、読売新聞前橋支局、朝日新聞社前橋総局、毎日新聞社前橋支局、産経新聞前橋支局、東京新聞前橋支局、上毛新聞ぱれっと編集室、上毛新聞タカタイ編集室、朝日ぐんま、群馬よみうり、群馬東部よみうり、日本放送協会前橋放送局、群馬テレビ、エフエム群馬、ラジオ高崎（出演）等

オ 広報誌掲載

タウン情報誌、月刊情報誌、歴史関連雑誌等

カ 企画展図録配布

県内教育機関、県内各市町村教育委員会、県内図書館等

キ 紀要配布

県内教育機関、県内各市町村教育委員会、県内外博物館、県内図書館、国関係機関等

ク 年報をホームページに掲載

年報を当館ホームページにPDFファイルで掲載

ケ 学校団体利用促進広報

県内小・中・養護・高等学校、県内各市町村教育委員会、県外小学校への利用案内の配布、東京都内教育委員会への訪問
近隣幼稚園、保育園、保育所への「お出かけ体験」利用促進ちらしの配布

コ ホームページの充実

企画展の資料一覧や資料画像など、掲載情報の充実
イベントや休館日を確認できる開館カレンダーの掲載
博物館だよりを当館ホームページにPDFファイルで掲載
博物館の今を伝える「博物館日記」の更新

サ 群馬の森来園者に対する広報の充実

公園入口へのポスター掲示、来園者へのチラシ配布
わくわくクラブカードの発行によるリピーターの獲得

シ 各種イベントへの参加

JR「駅からハイキング」における浮世絵版画体験の提供
民間商業施設での出張わくわく体験（かざぐるま・はにわバイザー）の実施
県庁、東国文化にかかわる展示イベントへの参加（はにわパズルの提供）

(2) 講座等

種類	演題等	講師	期日	会場等	参加数	小計
歴史博物館講座	① 人と動物たちの民俗	神宮 善彦 (補佐)	7. 6	視聴覚室	36	527人
	② 水鳥の戦国史 ー贈答・生業・食文化ー	築瀬 大輔 (主幹)	8. 3	〃	75	
	③ 上野国の東山道駅路について	新井 仁 (主幹)	9. 14	〃	127	
	④ 近世上野国の大名たち	中山 剛志 (主任)	10. 13	〃	125	
	⑤ 上毛野と東国	小池 浩平 (主幹)	11. 9	〃	113	
	⑥ 鉄道資料の保存・活用について	江原 岳志 (主任)	1. 11	〃	51	
館長講座	① 豊臣秀吉、豊国大明神となる	黒田日出男 館長	7. 13	視聴覚室	115	655人
	② 淀殿と北政所	〃	10. 12	〃	164	
	③ 豊国祭礼図を読む：解決編	〃	12. 7	〃	121	
	④ 黒田官兵衛論	〃	3. 1	〃	255	
館長講座	① 古文書講座①	黒田日出男 館長	1. 25	会議室	39	122人
	② 古文書講座②	〃	2. 8	〃	17	
	③ 古文書講座③	〃	2. 22	〃	33	
	④ 古文書講座④	〃	3. 8	〃	33	
県民カレッジ	① 七日市藩主登城行列絵巻について	小野瀬和男 (次長)	10. 2	富岡市生涯学習センター	45	148人
	② 鐺川流域における古代集落及び水田について	新井 仁 (主幹)	10. 9	〃	54	
	③ 戦国期鐺川流域の地域社会	築瀬 大輔 (主幹)	10. 16	〃	49	
計					1452人	

(3) 学校教育との連携

「生きる力」「確かな学力」育成を目指す学校に対して、教育機関としての博物館がどのように支援できるかという観点から、次のとおり事業を実施し学校教育との連携強化に努めた。

ア 火おこし体験などの学校向け体験学習の充実

舞ギリ、火打ち、キリモミの3つの発火法による火おこし、石臼を用いた米の粉ひき等の体験学習を実施した。

イ 子ども向け解説「歴史探検」の実施

学校団体で利用する小学6年生を対象に、常設展示「目で見える群馬の歴史」を楽しく見学できるよう「土器」「古墳」の二つのコースを設定し、解説員がわかりやすく説明した。

ウ 臨時休館日の学校団体受け入れ

展示替え等の臨時休館日には、学校団体のみ受け入れ、火おこし体験や歴史探検、展示見を利用できるようにした。

エ 職場体験の生徒受け入れ

体験学習補助、発送作業、監視、受付等の業務体験の機会を提供した。

オ 学校団体の利用促進のための広報活動

県内小・中・特別支援学校および県外小学校に、学校向け利用案内リーフレットを配布した。都内教育委員会4カ所と小学校3カ所を訪問し、次年度の実地踏査利用について依頼した。

カ ワークシート「なんだろう」の活用

小学校低学年向けワークシート「なんだろう」の内容を定期的に入れ替え、子どもが休日有意義に過ごせるように支援した。

キ 近代美術館との連携

隣接する近代美術館の学校向けプログラム「アートツアー」と、当館の火おこし体験、歴史探検の実施時間とコマ割りを統一し、ローテーションを組んで両館を利用できるようにした。

ク 小学校への指導者派遣「歴史デリバリー教室」

小学6年生向けに勾玉作り体験や浮世絵版画体験、小学3・4年生向けにかご編み作り体験など、体験を通して歴史を学べるプログラムを用意し指導者を派遣した。また、小学1年生向けに、凧やかざぐるまを作る体験プログラムを用意し、生活科の学習を支援した。

内容	概要
火おこし	舞ギリ式・キリモミ式の火おこしを体験する。
縄文編み	古代人の布編みの技法（アンギン）を体験する。
まが玉	簡単に加工できる石を使って、まが玉を作る体験をする。
かご編み	かご編みを体験する。
浮世絵	歌川広重と中山道について学習し、多色刷りを体験をする。
かざぐるま	昔の遊び道具として、かざぐるま作りを体験する。
ミニ凧	昔の遊び道として、ミニ凧作りを体験する。

ケ 幼稚園・保育園・保育所への指導者派遣「お出かけ体験」

幼児の体験活動を支援するため、かざぐるま作り体験やミニ凧作り体験、万華鏡作り体験の指導者を派遣した。

(4) 体験学習

ア 体験学習の目的

- ・自らの体を動かし、五感を通して挑戦したり製作したりすることで、より深い達成感や感動を味わい、生きる力を育成する。
- ・過去の人間の生き方や願い、生活の知恵に根ざした伝統的な風習を体験的に学ぶことで、祖先への畏敬と親近感を深め、歴史や民俗に対する興味・関心を高める。
- ・参加体験型の学習形態により、体験者と職員・家族等とのコミュニケーションを通して、主体的に楽しく学習できる博物館を目指す。
- ・企画展等の展示に関連した情報を提供することにより、体系的・共通体験的に来館者の展示に関する理解を深める。

イ 体験学習の形態と実施場所

- ①個人の来館者に対応した体験（わくわく体験等）……学習室（体験学習コーナー）
- ②学校、社会教育団体等に対応した体験……中庭、学習室（体験学習コーナー）
- ③学校団体等に対応した出前体験（歴史デリバリー教室等）……各学校、幼稚園・保育園

ウ 体験学習の内容と体験者数(平成25年度)

- ①個人の来館者に対応（個人向け体験学習メニュー）

【わくわく体験】 土・日・祝日及び学校の長期休業日 午後1時～3時30分

体 験 名	内 容 ・ ね ら い	体験者数
かざぐるま（前期） 4/6～5/6	カラフルな色紙でかざぐるまを作り、回して楽しむことで、伝統的な玩具への関心を高める。	[13日間] 3,354人
どうぶつしおり I 5/11～5/26	コレクション展示(前期)にかかわる動物のイラストに色を塗ってしおりを作り、展示への関心を高める。	[6日間] 804人
ひっくりカエル 6/1～6/30	厚紙と輪ゴムを使って跳びあがるカエルをすることで、昔ながらのおもちゃや技法に慣れ親しむ。	[10日間] 1,450人
どうぶつしおり II 7/6～7/15	コレクション展示(前期)にかかわる動物のイラストに色を塗ってしおりを作り、展示への関心を高める。	[5日間] 572人
夏休みわくわく工房 7/20～8/25	5種類の歴史体験や工作を1週間交替メニューで実施し、夏休みの課題へのヒントを提供する。	[33日間] 3,690人
ミニまが玉 8/4～8/19	4cm×3cm×1cmの滑石を削り、磨いてミニまが玉をすることで、古代人の技術や願いに触れる。	[15日間] 1,212人
展示室内体験 8/4～8/19	土器(立体)や埴輪のパズルの組み立てと浮世絵の多色刷り体験を行い、ゲーム感覚で歴史に親しむ。	[15日間] 2,387人
石うすひき 8/31～9/29	石臼での粉ひきを体験することで、昔の生活の苦労や工夫、粉物食材に対する興味・関心を高める。	[12日間] 1,220人
ヤジロベエ 10/5～10/28	秋の収穫物であるどんぐりを3つ使ってヤジロベエを作ることで季節感を味わう。	[10日間] 1,744人
ゴム判ポチ袋 11/2～11/24	通常展示にかかわるスタンプを押して、オリジナルのポチ袋を作り、展示への関心を高める。	[9日間] 1,351人
くるくるミニツリー 11/30～12/8	日本文化に定着したクリスマスに際し、厚紙とたこ糸、綿などを使って、吊して飾るツリーを楽しむ。	[4日間] 701人
ミニだるま 1/4～1/26	紙コップと花紙を使い、張り子の技法でミニだるまを作ることで昔から伝わる技法への関心を高める。	[9日間] 1,455人

ミニ凧 2/1～2/23	五角形のミニ凧を作って揚げることを通して、冬の外遊びである凧揚げの楽しさを体感する。	[9日間] 936人
変わり凧 3/1～3/23	ふぐの形をしたミニ凧を作って揚げることを通して、冬の外遊びである凧揚げの楽しさを体感する。	[9日間] 1,174人
かざぐるま（後期） 3/29, 30	カラフルな色紙でかざぐるまを作り、回して楽しむことで、伝統的な玩具への関心を高める。	[2日間] 352人

【わくわく体験スペシャル】 1ヶ月に1回程度 日曜日 午前10時～12時

卓上ミニ兜&甲冑着体験、和綴じ本、七夕飾り、ミニはにわ、いろいろ火おこし、親子で石うすひき&団子づくり、親子でどんぐりパーク、かご編み、立て版古、親子で吊しびな、オリジナル和凧	人数限定(親子10組等)で実施する体験学習で、製作や実施に時間のかかる体験。	[13日間] 301人
個人対象体験学習 実施人数合計		22,703人

②学校、社会教育団体に対応（学校団体向け体験学習メニュー：申し込みに応じて随時実施）

体験名	内容・ねらい	体験者数
火おこし体験	火打ち・舞ぎり・きりもみの発火体験を通して、生活の工夫や変化に対する興味・関心を高める。	126校 9,559人
石臼ひき体験	石臼での粉ひきを体験することで、昔の生活の苦労や工夫、粉物食材に対する興味・関心を高める。	56校 3,926人
ミニ凧作り	ミニ凧を作って揚げることを通し、日本の伝統的な遊びである凧に親しみ凧あげの楽しさを体感する。	1校 14人
その他（かざぐるま等）	（個人向け体験学習メニューを希望する学校団体に随時対応してきた。）	4校 91人
社会教育団体対応	個人向け体験学習メニューを希望する社会教育団体に随時対応。簡易工作等を通して、歴史や昔の生活・遊びに親しむ。（かざぐるま、ミニかごなど）	14団体 427人

③学校団体等に対応した出前体験（歴史デリバリー教室、お出かけ体験）

歴史デリバリー教室（小学校）	当館職員を講師として学校等に派遣。火おこし、縄文編み、かご編み、浮世絵版画体験や、まが玉・ミニ凧・かざぐるま・万華鏡作り等を通して、昔の生活や技術、遊びへの関心を高め、理解を深める。	小学 38校 2,665人
お出かけ体験（幼稚園・保育園） 12/1～2/28		幼保 72園 2,023人
団体対象体験学習 実施人数合計（②+③）		311団体 18,705人

④東国文化等に対応した出前親子向け体験

出張わくわく体験	出張要請があった施設等に出かけ、かざぐるま等の親子向け体験を行い、博物館への理解を深める。	計2回 784人
----------	-----------------------------------------------	-------------

エ 平成25年度の体験者総数

個人	(大人) 10,068人 (子ども) 13,419人	団体	(大人) 2,022人 (子ども) 16,683人	合計	42,192人
----	----------------------------	----	---------------------------	----	---------

オ 指導者

職員その他、一般県民から募集した『体験学習ボランティア』の協力により実施している。

(5) ボランティア

歴史博物館ボランティアとして、次の活動に従事している。

- ・体験学習の学習者に対する指導・助言及び準備

ア 概要

登録ボランティアは土・日曜日、祝日の活動が中心で、歴史や社会貢献、社会的有用労働に興味を持っている人が多い。

年代別に見ると、60代以上が全体の6割を占めており、着実に高齢化が進んでいる。また、10～20代の登録者も3割程いるが、学生のため活動できる日は限られている。50・60代の女性は、子育てが一段落し、仕事に従事していない専業主婦が多く、60代以上の人は退職後にボランティア活動を始めている。いずれも社会のために何か役立ちたいという理由でボランティア活動を始めた人が多く、土・日曜日だけでなく平日も活動している。

ボランティアの居住地は、当館から1時間以内の市町村（高崎市・前橋市・藤岡市・伊勢崎市）が多いが、中には東毛地区や埼玉県から長時間かけて来館するボランティアもいる。

今年度も、学校の夏休み中に活動する短時間学生ボランティアを募集した。高校生40名が、親子向け体験学習「わくわく工房」と展示室内の体験（はにわパズル、浮世絵版画）コーナー、中庭での「まが玉体験」における指導補助に従事した。

イ 年間の活動人数（「体験学習」） のべ667人（4月～2月）

ウ 研修会の実施

体験学習の指導を円滑に進めるために、体験学習の内容が変わるたびに研修会を実施している。また、ボランティアの資質向上を図るために他の社会教育施設等の見学会や研修会を実施している。

4月23日（火）第1回研修会 [25年度の活動説明、体験学習事前研修]

7月11日（木）第2回研修会 [夏休み体験学習事前研修]

9月12日（木）第3回研修会 視察研修会

[榛東村耳飾り館・保渡田古墳群の見学、
かみつけの里博物館の見学]

1月10日（木）第4回研修会 [体験学習事前研修]

3月 4日（火）第5回研修会 [感謝状贈呈式、館長講演]

※学生ボランティア実技研修会（夏休み） 7月25日（木）

エ その他

- ・体験学習ボランティアには館から食費・交通費の支給はない。
- ・体験学習ボランティアへの連絡のため、毎月『歴博ボランティアだより』を発行している。
- ・4年以上経過し60日以上活動したボランティアに対して感謝状を贈呈する。（平成26年3月）（今年度対象者3名）

(6) 刊行物の発行

	名 称	規格・頁数	部数
書籍	紀要第35号	A4 73頁	1,300
パンフレット類	博物館だより第129号～132号	A3二つ折り	各4,000
	常設展ツアーズブック	B6 8頁	10,000
	平成26年度版群馬県立歴史博物館カレンダー	変形A4巻き三つ折り	13,000
	施設案内パンフレット	A4三つ折り	3,000
	平成26年度学校向け利用案内パンフレット	A3二つ折り	7,000
ちらし	「ちょっとむかしの道具たち」ちらし	A4	20,000
	平成26年度「コレクション展示」ちらし	A4	20,000
	火おこし解説ちらし	A4二つ折り	10,000
	火おこし体験証	B6	10,000
ポスター	「ちょっとむかしの道具たち」ポスター	B2	1,200
	平成26年度「コレクション展示」ポスター	B2	1,200
葉書	オリジナル絵はがき(4種類)	官製はがきサイズ	各2,000

(7) 展示解説

解説実施回数

	常設解説		企画解説		昨年度常設・企画解説		ガイダンス				質問解説	歴史探検				むかしの道具調べ		七不思議	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	今年度		昨年度			土器コース		古墳コース		件数	人数	件数	人数
							件数	人数	件数	人数		件数	人数	件数	人数				
4月	1	23	0	0	2	3	5	4	199	160	97	0	0	5	127	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	1	2	45	38	3,242	2,709	98	8	302	59	2,090	0	0	2	6
6月	2	61	0	0	6	21	42	46	3,122	3,585	77	12	412	46	1,696	0	0	0	0
7月	3	58	0	0	1	1	25	23	2,020	1,830	57	2	68	29	1,041	0	0	10	76
8月	7	85	0	0	2	3	19	16	919	609	160	0	0	11	381	0	0	32	298
9月	3	42	0	0	5	65	12	7	920	543	101	0	0	16	578	0	0	0	0
10月	5	114	0	0	1	34	45	52	3,034	3,692	235	1	26	6	215	55	1,939	0	0
11月	2	41	0	0	6	154	40	27	2,074	1,524	201	1	37	7	204	35	1,277	11	75
12月	1	15	0	0	2	27	1	2	28	63	39	0	0	0	0	0	0	3	14
1月	2	6	0	0	1	1	11	13	655	763	89	0	0	0	0	22	647	0	0
2月	9	52	0	0	7	15	5	7	187	232	57	0	0	0	0	5	115	0	0
3月	7	76	0	0	5	38	7	5	237	146	15	0	0	0	0	1	35	6	56
合計	42	573	0	0	39	364	257	240	16,637	15,856	1,226	24	845	179	6,332	118	4,013	64	525

- * 常設解説は、常設展示について行う解説。
- * 企画解説は、企画展示について行う解説。
- * ガイダンスは、団体に対する博物館案内。
- * 質問解説は、各展示室に配置された解説員が観覧者の質問に答えたり、説明したりするもの。
- * 歴史探検は、小学校6年生に対して行う歴史の調べ学習。
- * むかしの道具調べは、小学校3・4年生に対して行う社会科の調べ学習。
- * 七不思議は、夏休み中、子ども向けに行われるお話会。

(8) 博物館実習生の受入

群馬県内に所在する大学及び本県出身の学生が在籍する大学からの要請に基づき、博物館実習生を受け入れた。

ア 趣旨

博物館法に規定する学芸員取得の要件である博物館実習を、本館が定める実施要項に従って実施し、後継者の育成に寄与する。

イ 期日

- ・平成25年8月27日(火)～9月6日(金)〔8月31(土)・9月1(日)・2(月)日を除く8日間〕

ウ 実習生 9大学・11名

- ・内 訳 神奈川県立女子大学2名、群馬県立女子大学2名、群馬大学2名、大正大学1名、高崎経済大学1名、筑波大学1名、帝京大学1名、東洋英和女学院大学1名、日本大学1名

エ 内容

- ・講 義 館長講話（これからの博物館）、群馬県立歴史博物館の概要、総務係の業務、教育普及係の業務、学芸係の業務、温湿度管理について、学校連携と広報について、I P M について、群馬の森の概要について など
- ・実 習 研究室業務実習（考古・歴史・美術工芸・民俗）、教育普及業務実習、図書整理業務実習、「私の企画展」案作成作業・発表 など
- ・その他 オリエンテーション、自己紹介、館内施設見学、群馬の森内施設見学、近代美術館見学、懇談会 など

3 調査・研究

(1) 資料調査

ア 趣旨

郷土群馬の歴史や文化を考える上で、有益な各種資料の調査を「平成25年度群馬県立歴史博物館資料調査員の設置並びに資料調査実施要領」に基づいて実施した。

(ア) 資料調査の目的

博物館の調査研究及び展示等に必要な資料の発見や調査を行い、博物館の資料とする。

(イ) 資料調査員

資料調査員は、研究者及び有識者の中から委嘱する。

資料調査員は、考古・歴史・美術工芸・民俗の各部門について適任者を選定する。

委嘱の期間は、平成25年6月1日から平成26年3月31日までとする。

イ 調査内容

No.	部門	調査テーマ	調査内容	調査員	担当職員
1	考古	館蔵考古資料の基礎整理	<p>未整理資料に遺跡番号と遺物番号を付し、台帳・カードを作成。</p> <p>本年度は、下城喜八郎資料（2000年受贈、63件、約4,500点）、市川光一資料（2011年度受贈 16件 約260点）、羽鳥智美資料（2008年度受贈 15件 124点）、中戸英明資料（2011年度受贈 5件 83点）、上野国分尼寺資料（1969年調査 地点別に16件 1990点）、国分僧寺・尼寺中間地域資料（1970年調査 地点別に17件 323点）、伊勢崎女子高校からの移管資料（整理前の点検中）を実施した。</p> <p>他にも未整理資料は多いので、順次整理したい。</p>	外山和夫	新井 仁
2	考古	常設第2展示室（古代）の新たな展示に関する基礎調査	<p>第2展示室（古代）では、改修工事にもなう展示の見直しの中で、7世紀から8世において上野国における政治的中心地となった総社地域をエリアとして、主要施設を重ねていくしかけの必要性が示された。</p> <p>そこで、昨年度まで常設第2展示室全体の見直しについて検討した成果をもとに、どのような展示手法でどのような情報を盛り込むかを含めて、基礎的な遺跡データを集積しながら、具体的な仕様検討を実施する。</p> <p>1、 展示方法の検討 2、 展示情報の検討 3 基本仕様とコンセプトの策定</p>	高島英之	小池浩平

3	歴史	和算関係資料の整理	和算関係資料の整理（継続）	小林龍彦	中山剛志
4	歴史	常設第5展示室（近現代）の展示替えにともなう資料調査	常設第5展示室（近現代）では、群馬県の明治・大正・昭和時代の展示を行っている。近年では、旧陸軍岩鼻火薬製造所、旧陸軍前橋飛行場跡への調査・研究が進み、碓氷峠の鉄道施設が国の重要文化財に指定され、富岡製糸場をはじめとする絹関係遺産が世界遺産候補として推薦されるなど、群馬県の近現代史への関心や研究成果の蓄積は大きなものとなってきている。こうした調査・研究成果を展示替えが予定されている常設第5展示室の展示の検討に活用することは博物館にとっても必要なことといえる。そこで常設第5展示室における展示方法を検討するため、本調査を実施する。具体的には展示に用いる資料調査とその展示方法の検討や、模型製作上の基本思想、コンセプトの作成、映像資料構成検討などを行う。	手島 仁	江原岳志
5	民俗	伝承資料「民話」の基礎調査・整理	本県における「民話」の分布は、利根郡や吾妻郡地方などの山間部に伝承が濃く、数十話から百話程度を語れる話者（語り手）もいたほどであった。昭和60年代以降に本館で採録してきた昔話や伝説、世間話などの伝承資料について、これからの民俗展示及びむかしのくらし関連資料としての活用をはかるため、テープ起こしや聞き取り調査資料の記録、保存、照合等を行い、博物館活動の資とする。	萩原京子	神宮善彦

ウ 資料調査員会議

(ア) 第1回資料調査員会議

日時 平成25年6月7日(金) 午後1時30分～3時

会場 本館会議室

議題 委嘱状交付、調査実施方法、調査計画の検討、その他

(イ) 第2回資料調査員会議

日時 平成26年3月18日(火) 午後1時30分～3時

会場 本館会議室

議題 資料調査成果についての報告及び質疑応答、その他

(2) 外部検討委員会

ア 趣旨

群馬県立歴史博物館改修工事に向けて、今後の当館の位置づけや役割、改修に向けた考え方を明確にし、設計に対応する必要がある。そこで、今年度の改修工事実施設計を進めるにあたって、改修に不可欠な施設・設備、展示、その他の活動について、それぞれ専門家による適切な指導や提言を受けるべく、検討委員会を設置した。

イ 委員

佐野 千絵（東京文化財研究所保存科学研究室長）
藤森健太郎（群馬大学教育学部教授）
前澤 和之（元県民の意見を聞く会会長）
若狭 徹（高崎市教育委員会埋蔵文化財担当係長）
右島 和夫（専修大学大学院講師）
齋藤 慎一（江戸東京博物館主任学芸員）
岡田 昭二（群馬県立文書館長）
吉良 芳恵（日本女子大学文学部教授）

ウ 委員会の開催

- 第1回 外部検討委員会
日時 平成25年5月10日（金）
会場 本館会議室
議題 本館の改修工事基本設計の報告、展示計画の検討
- 第2回 平成25年6月20日（金）
会場 本館会議室
議題 実施設計図及び展示基本設計図の検討
- 第3回 平成25年8月7日（水）
会場 本館会議室
議題 実施設計図及び展示基本設計図の検討
- 第4回 平成25年10月4日（金）
会場 本館会議室
議題 実施設計図及び展示基本設計図の報告

(3) 調査研究

博物館活動及び館職員の資質向上に資するために今年度の調査研究計画を決定し、実施したものである。

平成25年度 調査研究テーマ一覧

No.	氏名	テーマ	部門	成果発表方法等
1	築瀬 大輔	12世紀における赤城山南麓地域の開発に関する研究	歴史	論文発表、新常設展示
2	中山 剛志	近世展示室の在り方について	歴史	新常設展示
3	江原 岳志	旧陸軍岩鼻火薬製造所解体前の写真についての調査	歴史	研究紀要

(4) 各調査研究部門

ア 考古部門

研究室の構成は、新井主幹・小池主幹の2名である。

富岡市生涯学習センターで行われた、ぐんま県民カレッジ「オープンキャンパス」大学等出前講座に新井主幹が「鐙川流域における古代集落及び水田について」と題して出講した。県庁31階の観光物産展示室において行われたPR展示「群馬の歴史・文化の魅力をご紹介！」の中で、上野三碑の展示を行った。ぐんま総合情報センター「ぐんまちゃん家」で行われた「古代東国文化PRイベント東国古墳文化のあけぼのー鏡が語る古代の群馬ー」において、前橋天神山古墳の出土遺物を中心とする展示を行った。「博物館講座」では、小池主幹が「上毛野と東国」、新井主幹が「上野国における東山道駅路について」と題して発表した。

イ 歴史部門

研究室の構成は、中山主任、江原主任の2名である。調査研究として中山主任が「近世展示室の在り方について」を、江原主任が「旧陸軍岩鼻火薬製造所解体前の写真についての調査」をそれぞれ実施し、その成果を平成25年度コレクション展示「のぞいてみよう！どうぶつ、あれこれ」や資料整理に反映させた。「博物館講座」では、中山主任が「近世上野国の大名たち～幕閣の中心人物から～」、江原主任が「鉄道資料の展示と保存について」と題して発表した。

ウ 民俗部門

民俗部門は、今年度も神宮学芸員1名の構成により、調査研究活動が実施された。4～9月期に行われたコレクション展示「のぞいてみよう！どうぶつ、あれこれ」では、養蚕のネズミ除けとしての「新田猫絵」をはじめ、車を付けた「ころがしもの玩具」、「絵馬」等を中心に所蔵資料を公開した。また、「博物館講座」では、これに関連して「人と動物たちの

民俗」を報告した。

なお、ポスター、看板、パンフレット等の映画館文化についての調査研究も続行された。

エ 美術工芸部門

築瀬大輔主幹が、調査研究、資料収集・管理、展示・講演業務等を担当した。

調査研究として、「12世紀における赤城山南麓地域の開発に関する研究」を実施し、伊勢崎市教育委員会主催シンポジウム「中世の巨大用水路『女堀』の謎に迫るー考古学と歴史学の対話ー」（平成26年2月23日、伊勢崎市赤堀公民館）等で成果を発表した。

『増訂・群馬県立歴史博物館中世文書資料集』（A4版、165頁、カラー、1,500部）を刊行した。

(5) 紀要

『群馬県立歴史博物館紀要第35号』を刊行した。A4判72頁。

内容は、以下のとおりである。

『群馬県立歴史博物館紀要第35号』執筆稿一覧

No.	執筆者	表題	種別		
1	黒田日出男 岡部 清 小池 浩平 築瀬 大輔 中山 剛志	群馬県立歴史博物館改修工事に関する取り組みー使命書の策定と展示の基本方針ー	和文 横書	72	論文 報告

計 72 頁

4 資料の収集・整理

(1) 資料整理

ア 考古部門

桐生市、太田市、伊勢崎市、昭和村、中之条町、東吾妻町、神流町、高崎市、富岡市の個人から「大根出土 縄文土器」「滝谷出土資料」「枯木出土 石包丁・磨製石斧・石鍬・打製石斧」「神流町万場奴郷遺跡出土 冠状石器」「千網谷戸遺跡出土 土版・土偶」「霜田出土弥生土器」「川額出土 耳飾・縄文土器」「八幡山遺跡出土 土偶・縄文土器破片・勾玉」「香炉形土器・石刀」「上北ノ根出土 剣形石斧」「紡錘車」北米岡遺跡出土 甕形土器」の、群馬大学、倉渕小学校から「石山南古墳出土 埴輪・石製骨蔵器 他」「上ノ久保出土 縄文土器・弥生土器・磨製石斧・独鈷石」の寄託を受けた。

資料調査員の外山和夫氏が館蔵の未整理資料の整理を行った。今年度は、下城喜八郎資料、市川光一資料、羽鳥智美資料、中戸英明資料、上野国分尼寺資料、国分僧寺・尼寺中間地域資料等について台帳・カードを作成した。

また、緊急雇用職員が、資料調査カードや、写真・図面・図書等の資料のデータ入力作業を行った。

イ 歴史部門

玉村町の個人から「群馬の森建設にともなう旧岩鼻陸軍火薬製造所施設解体工事写真一式」の寄贈を受け、寄託資料であった「名古屋帯」「選挙ポスター」「携帯什器」が寄贈資料となるなど、近世から近現代における資料の充実を図ることができた。また、緊急雇用職員が収蔵資料のデータベース化作業を行った。

ウ 民俗部門

寄贈資料では、生産生業の収穫調整用具として復元部分はあるが千歯扱きの完形品を受け入れ、収蔵資料の充実をはかることができた。また、映画ポスターコレクションの調査票による整理作業とともに、従前からの未整理部分の資料についても継続的な作業が実施された。

エ 美術工芸部門

安中市・個人から「刀・無銘(千手院)」、「刀・銘備前国住長船清光作／弘治三年二月日」、「脇差・銘備前国住長船祐定」の寄贈を受けた。

前橋市・孝顕寺から「松平大和守家歴代藩主画像」(県指定重要文化財)の再寄託を、「結城政勝画像」、「松平大和守直矩筆絹本著色菊図」、「松平大和守直矩書写紺紙金泥妙法蓮華経提婆達多品」(以上、前橋市指定重要文化財)の新規寄託を受けた。

(2) 保存管理

資料整理及び管理は各研究室・収蔵庫・展示室ごとに行われるが、共通事項として保存環境の整備・資料の修復があり、以下の事業を行った。

ア 保存環境の整備

- ・収蔵庫・展示室の温湿度調整・記録(機械自動管理とデータロガーによる)、記録の供覧
- ・虫菌害防止対策として、収蔵庫・展示室の目視点検や清掃、整理整頓等の日常管理を実施

- ・資料燻蒸（燻蒸庫燻蒸1回、包み込み燻蒸1回）及び環境調査（年4回、害虫生息調査、空中浮遊菌測定、表面付着菌測定）
- ・加湿器・除湿器の設置
- ・燻蒸庫の点検
- ・第22回保存研修会の実施

イ 資料の修復及び保存修理

刀剣資料80振りと鉄砲資料80挺の手入れを各1回実施した。

(3) 収集資料

本年度の収集資料は、寄贈資料9件981点、購入資料0点、移管資料0点、採集資料0点で、合計981点。総計99,473点となる。

ア 平成25年度所蔵資料集計

部 門	自 然	考 古	歴 史	美術工芸	民 俗	教育普及	合 計
	件 点	件 点	件 点	件 点	件 点	件 点	件 点
寄贈資料	0-0	1-335	4-639	3-3	1-4	0-0	9-981
購入資料	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0
移管資料	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0
採集資料	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0	0-0
25年度	0-0	1-335	4-639	3-3	1-4	0-0	9-981
総 計	129	32,683	43,984	2,504	19,043	1,130	99,473

イ 寄贈資料 9件981点

No.	部門	資料名称	点数
1	1 歴史	名古屋帯	1点
2	1 歴史	群馬の森建設にともなう旧陸軍岩鼻火薬製造所施設解体工事写真一式	636点
3	1 歴史	選挙ポスター	1点
4	1 歴史	携帯什器	1点
5	1 美工	刀 無銘（千手院）	1口
	2 美工	刀 銘 備前国住長船清光作/弘治三年二月 日	1口
	3 美工	脇差 銘 備前国住長船祐定	1口
6	1 考古	松田鑽氏考古資料	335点
7	1 民俗	小正月のツクリモノ 鬼の歯	2組4点

ウ 購入資料 0件

エ 移管資料 0件

オ 採集資料 0件

力 寄託資料 41件622点

No.	部門	資料名称	点数
1	1 歴史	土岐家資料	一括
2	1 考古	上野国分寺跡出土品	100点
3	1 考古	上植木廃寺出土軒丸瓦・軒平瓦	2点
4	1 考古	鉄製素文鏡・六鈴鏡	2点
5	1 考古	双鳳八稜鏡	1点
	2 考古	六鈴鏡	1点
	3 考古	半円方格帯四神四獣鏡	1点
	4 考古	桐紋蓬萊鏡	1点
	5 考古	鑄文花鏡（菱紋蓬萊鏡）	1点
6	1 歴史	軍用機模型	4点
	2 歴史	防弾板	1点
7	1 歴史	街道関係資料	3点
	2 歴史	地租改正道具	7点
	3 歴史	『正副区長・戸長・及び立会人職制概則』	1点
8	1 歴史	老農夜話	1点
9	1 歴史	一揆勘弁の木札	1点
10	1 歴史	関札「高須少将休」	1点
	2 歴史	関札「因幡少将休」	1点
11	1 考古	中央小遺跡出土資料	16点
12	1 考古	香炉型土器	1点
	2 考古	石刀	1点
13	1 考古	枯木出土石包丁等	5点
14	1 考古	川額出土資料等	12件61点
15	1 考古	北米岡遺跡出土 甕形土器	1点
16	1 考古	大根出土 縄文土器	1点
17	1 考古	桐生市新里町出土 土版	1点
	2 考古	桐生市千網谷戸出土 土偶脚部	1点
18	1 考古	上北ノ根出土 剣形石斧	1点
19	1 考古	紡錘車	1点
20	1 考古	冠状石器	1点
21	1 考古	滝谷出土資料	25件231点
22	1 考古	霜田出土弥生土器等	106点
23	1 考古	八幡山・若田原遺跡出土 土偶・縄文土器破片・勾玉	3点
24	1 考古	石山南古墳出土埴輪 他	55件
25	1 歴史	下河田村検地帳	5点
26	1 歴史	天狗岩用水絵図	1点
27	1 美工	刀 銘 上野国長谷部義重	1口
	2 美工	同上刀装具（右京拵）	一式
	3 美工	短刀 無銘	1口
	4 美工	同上刀装具	一式
28	1 美工	刀 銘 上野住継政 昭和十九年七月日	1口
29	1 美工	刀 銘 和泉守兼重	1口
	2 美工	脇差 銘 豊後国重行	1口
	3 美工	短刀 無銘	1口
	4 美工	槍 無銘	1口
30	1 美工	松平大和守家歴代藩主画像	10幅
	2 美工	結城政勝画像	1幅
	3 美工	松平大和守直矩筆絹本著色菊図	1幅
	4 美工	松平大和守直矩書写紺紙金泥妙法蓮華経提婆達多品	1冊

5 利用状況

(1) 利用者数

ア 月別利用者数

() 内は開館日数

月 (日 数)	4月 (22)	5月 (27)	6月 (20)	7月 (26)	8月 (28)	9月 (15)	10月 (28)	11月 (26)	12月 (7)	1月 (24)	2月 (24)	3月 (14)	計 (261)	
観覧者	一 般	1,435	2,073	1,510	2,063	3,711	1,350	2,908	1,866	350	1,263	732	822	20,083
	高・大学生	35	66	78	66	179	40	38	52	3	70	38	121	786
	小・中学生	666	3,612	3,143	2,861	2,797	1,295	3,641	2,337	127	1,080	315	258	22,132
	幼 年 者	153	242	161	419	557	217	413	286	47	256	174	257	3,182
	身 障 者	60	80	55	118	161	50	83	82	20	62	42	29	842
	小 計	2,349	6,073	4,947	5,527	7,405	2,952	7,083	4,623	547	2,731	1,301	1,487	47,025
行 事 参 加 者	2,123	2,456	1,849	2,129	7,609	1,813	3,220	2,189	1,541	2,496	1,918	2,017	31,360	
計	4,472	8,529	6,796	7,656	15,014	4,765	10,303	6,812	2,088	5,227	3,219	3,504	78,385	
累 計	4,472	13,001	19,797	27,453	42,467	47,232	57,535	64,347	66,435	71,662	74,881	78,385		

イ 学校団体等行事参加者数

(幼・小・中学生観覧者数に含まれ、複数のプログラムに参加の学校も有り)

月 (日 数)	4月 (22)	5月 (27)	6月 (20)	7月 (26)	8月 (28)	9月 (15)	10月 (28)	11月 (26)	12月 (7)	1月 (24)	2月 (24)	3月 (14)	計 (261)
火おこし	127	2,583	2,776	1,730	590	778	590	357	28				9,559
							1,914	1,182		647	98	85	3,926
													0
		14		10	18							63	105
歴史探検	127	2392	2,108	1,109	381	578	215	204					7,114
昔のくらし解説							1,939	1,277		647	115	35	4,013
計	254	4,989	4,884	2,849	989	1,356	4,658	3,020	28	1,294	213	183	24,717
累 計	254	5,243	10,127	12,976	13,965	15,321	19,979	22,999	23,027	24,321	24,534	24,717	

ウ 行事参加者数(個人・団体)

月 (日 数)	4月 (22)	5月 (27)	6月 (20)	7月 (26)	8月 (28)	9月 (15)	10月 (28)	11月 (26)	12月 (7)	1月 (24)	2月 (24)	3月 (14)	計 (261)
行事参加者	2,123	2,456	1,849	2,129	7,609	1,813	3,220	2,189	1,541	2,496	1,918	2,017	31,360
学校団体行事参加者	127	2,597	2,776	1,740	608	778	2,504	1,539	28	647	98	148	13,590
計	2,250	5,053	4,625	3,869	8,217	2,591	5,724	3,728	1,569	3,143	2,016	2,165	44,950
累 計	2,250	7,303	11,928	15,797	24,014	26,605	32,329	36,057	37,626	40,769	42,785	44,950	

エ 団体利用者数

月 (日 数)		4月 (22)	5月 (27)	6月 (20)	7月 (26)	8月 (28)	9月 (15)	10月 (28)	11月 (26)	12月 (7)	1月 (24)	2月 (24)	3月 (14)	計 (261)
一 般	団体数	3	3	6	1	1	1	2	2			1	1	21
	人数	65	93	228	37	60	40	55	69			29	39	715
高・ 大生	団体数										2	1		3
	人数										28	8		36
中 学 生	団体数	2	2		1				3					8
	人数	116	59		9				31					215
小 学 生	団体数	3	43	40	22	7	12	37	31	1	10	3	1	210
	人数	116	3,003	2,881	1,643	516	830	2,692	1,819	26	613	108	32	14,279
幼 年	団体数		1	1	2			2	2			2	3	13
	人数		42	32	98			69	57			63	133	494
身 障	団体数													0
	人数													0
社 教 等	団体数	2	4	2	3	14	2	3	9		2	1	7	49
	人数	71	64	54	58	361	64	47	180		17	10	74	1,000
計	団体数	10	53	49	29	22	15	44	47	1	14	8	12	304
	人数	368	3,261	3,195	1,845	937	934	2,863	2,156	26	658	218	278	16,739
招 待 者		41	26	22	73	118	22	1,285	27	20	24	19	48	1,725

オ 館外開催学校団体等行事参加者数

月 (日 数)	4月 (22)	5月 (27)	6月 (20)	7月 (26)	8月 (28)	9月 (15)	10月 (28)	11月 (26)	12月 (7)	1月 (24)	2月 (24)	3月 (14)	計 (261)
歴史デリバリー		142	291	162	155	357	1,056	189	110	134	38	31	2,665
歴史デリバリー (お出かけ体験)									502	695	799	27	2,023
計	0	142	291	162	155	357	1,056	189	612	829	837	58	4,688

カ 観覧者数

		有料観覧者	無料観覧者	合 計
常設		15,255	31,770	47,025

(2) 資料の特別観覧

下記の資料54件について特別観覧の申請があり承認した。

No.	資料名称	考古	歴史	美工	民俗	その他	計
1	鶴山古墳出土鍔	1					1
2	注口土器他	15					15
3	高崎観音山古墳出土の埴輪・振り分け髪の盛装男子と、埴輪・挂甲に身をかためる男子)	2					2
4	埴輪 挂甲をつけた武人像 (複製)	1					1
6	島霞谷・隆夫妻関係資料「バラと扇子を持つ女性像」			1			1
7	島霞谷・隆夫妻関係資料			5			5
8	島霞谷関係資料			31			31
9	御用つづら、陣笠		2				2
10	群馬県高塚古墳出土の埴輪「挂甲を付けた武人埴輪」	1					1
11	川井稲荷山古墳出土鏡、前橋天神山古墳出土鏡 (レプリカ)	6					6
12	桐生市川内天王塚古墳装飾大刀	1					1
13	綿貫観音山古墳出土品	11					11
14	挂甲武人 (埴輪・複製)	1					1
15	月夜野八束脛洞窟出土・人骨製垂飾	6					6
16	前橋天神山古墳出土の複製品、(三角縁神獸鏡、素環頭大刀身、碧玉紡錘車、銅鏃)	7					7
17	『信陽浅獄放火記』		1				1
18	島霞谷・隆夫妻関係資料のうち日誌簿		2				2
19	書上家関係文書		23				23
20	東吾妻町岩櫃山周辺出土弥生式土器	1					1
21	国分寺出土の鬼瓦 (住谷陽平氏寄託品)	1					1
22	太田市鶴山古墳出土品	15					15
23	高崎市綿貫観音山古墳出土馬具、前橋市旧南橋村地区出土馬具、姥山古墳出土馬具	128					128
24	鶴山古墳出土鉄鏃	12					12
25	千網谷戸遺跡出土土器						
26	千網谷戸遺跡出土土器	500					500
27	ブルーノタウト資料			15			15
28	古代衣裳一式	1					1
29	「上野国碓氷郡上磯部村中野谷村就野論裁断之覚」		1				1
30	昭和村糸井滝谷出土資料G379, G448、G807一括	3					3
31	上人見遺跡出土石器	1					1
32	綿貫観音山古墳出土、獸帯鏡、金銅製杏葉	2					2
33	新田郡笠懸村鹿の川遺跡出土弥生時代土器 (壺形土器)	3					3
34	群馬大学所蔵、鶴山古墳出土、衝角付冑	1					1
35	アメリカ軍投下ビラ「日本国民ニ告グ」		1				1

No.	資料名称	考古	歴史	美工	民俗	その他	計
36	阿久澤文書		2				2
37	「上野国碓氷郡上磯部村中野谷村就野論裁断之覚」		1				1
38	前橋城絵図（酒井氏時代）		1				1
39	アメリカ軍投下ビラ「日本国民ニ告グ」		1				1
40	埴輪「鷹を使う男（腕部）」（八幡塚古墳出土）	1					1
41	上之久保遺跡出土土器	12					12
42	斎藤始雄「上毛の秀嶺」（落合家資料）		1				1
43	高崎市倉渕町 中央小遺跡出土資料・上ノ久保遺跡出土資料	50					50
44	『長谷寺縁起絵巻』、『大般若経』		1	9			10
45	龍ノ口遺跡旧石器時代資料	65					65
46	太田市鶴山古墳出土遺物一括 高崎市観音山古墳副葬品一括	一括					一括
47	『新居喜左衛門日記第三番』		1				1
48	小正月のツクリモノ一括				一括		一括
49	綿貫観音山古墳出土銅水瓶	1					1
50	楫取素彦の肖像画		1				1
51	川内天王塚古墳金銅装円頭大刀	1					1
52	「竹腰徳蔵県会議員辞職届」「県会議員選挙投票場入場券」 「選挙委員選任届」		3				3
53	千網谷戸遺跡出土土製耳飾	11					11
54	引札「商売繁栄会社」 引札「帝国議会商議院の光景」 引札「恵比寿と養老の滝」				3		3

(3) 資料の貸し出し許可

下記の資料74件について借用の申請があり承認した。

貸出No	資料名称	考古		歴史		美工		民俗		その他		計	
		実物	写真	実物	写真	実物	写真	実物	写真	実物	写真	実物	写真
1	綿貫観音山古墳出土埴輪群像		1										1
2	伝 酒井忠清坐像				1								1
3	綿貫観音山古墳出土人物埴輪群		6										6
4	金井烏洲「四君子画帖」小室翠雲「嚴寒二雅図」					2							2
5	天の宮古墳掛甲模型・伝群馬県出土埴輪馬・太田市飯塚出土埴輪掛甲をつけた武人像複製		3										3
6	八幡塚古墳出土女子埴輪		1										1
7	千網谷戸遺跡出土品、北米岡遺跡出土品	108											108
8	綿貫観音山古墳出土 人物埴輪 椅子に座る男子他	9											9
9	七日市藩主大坂登城行列図				2								2
10	長楽寺蔵「新田義重諱状」、大澤澤造所蔵「信濃国佐久郡浅間嶽之図」「天明三年浅間大焼泥流利根川流下絵図」				3								3
11	「上州富岡製糸場御役人附」他			23	1			3					26
12	玉村町川井稲荷山古墳出土三角縁神獸鏡他	9											9
13	塚廻り三号墳出土巫女埴輪他	8											8
14	銅鍍金経筒			1									1
15	北米岡遺跡出土岩版		2										2
16	村上義清書状（小林文書）				1								1
17	天の宮古墳出土小札甲復元模型		1										
18	天明3年関連図絵、1、2号遺体頭部復元模型			2	12								2
19	上野塚廻り古墳群埴輪のうち女子像〔大刀を持つ女子像〕		1										1
20	『浅間焼吾妻川利根川泥押絵図』				1								1
21	映画「ここに泉あり」ポスター							1					1
22	写真（「オオツノジカを狩る様子〔写真〕」「上野塚廻り古墳群（第四号墳出土）のうち馬」）		2										2
23	群馬県綿貫観音山古墳出土埴輪〔振り分け髪の男子埴輪〕		1										1
24	朱漆塗阿古陀形筋兜（岡本半介所用）			1	1								1
25	島霞谷作『写生図巻（春図）』一巻、『写生図巻（秋図）』一巻			2	2								2
26	山王廃寺出土品、剣崎天神山古墳出土品	23	12										
27	島霞谷・隆夫妻関係資料					21							21
28	垂飾（人指骨）他、冠（複製復元品）	25											25
29	群馬県綿貫観音山古墳出土〔金銀装頭椎大刀〕他		9										9
30	「浅間山吹出之図」、浅間焼吾妻川利根川泥押絵図				2								2
31	前橋天神山古墳出土、三角縁神獸鏡（複製）他	8											8
32	綿貫観音山古墳出土〔金銅装頭椎大刀〕他	75											75
33	群馬県綿貫観音山古墳出土品埴輪・振り分け髪の盛装男子、桂甲に身をかためる男子	2	2										2
34	綿貫観音山古墳出土・三累環頭大刀他	15	10										15
35	天の宮古墳出土小札甲（復元品）		1										1

貸出No	資料名称	考古		歴史		美工		民俗		その他		計	
		実物	写真	実物	写真	実物	写真	実物	写真	実物	写真	実物	写真
36	千網谷戸遺跡出土土製耳飾り	4										4	
37	群馬県綿貫観音山古墳出土品埴輪		1										1
38	上野国国分寺出土土鬼瓦（住谷幹也氏寄託品）			1								1	
39	太田市飯塚出土埴輪・挂甲を付けた武人像（複製）		1										1
40	高山社蠶業学校高山蠶室（前集合写真）		1										1
41	「日光御社参御名代御役人附」				1								1
42	「木曾街道六拾九次（複製品）」の内「坂本宿」「高崎宿」			2									2
43	獣帯鏡、埴輪3人の巫女		2										2
44	「木造伝月船琛海坐像」 「絹本着色無準師範像」 「絹本着色牧翁了一像」 「絹本着色慈覚大師像」			4									4
45	錦絵「横浜各国商館真図」 錦絵「東京汐留鉄道蒸気車通行図」 錦絵「上野高崎街真景」						3						3
46	「七日日藩主大坂登城行列図」				1								1
47	「六鈴鏡をつけた巫女の埴輪（塚廻り古墳出土）」		1										1
48	伊勢崎市赤堀茶臼山古墳出土家形埴輪（レプリカ）	1											1
49	ブルーノ・タウトの作品					51							51
50	群馬県舞台遺跡第1号古墳出土石製模造品		2										2
51	天の宮古墳出土 小札甲復元品 鶴山古墳出土 短甲		2										2
52	2代目歌川国輝作「上州富岡製糸場の図」						1						1
53	ブルーのタウト資料						9						9
54	太田市飯塚出土埴輪・挂甲をつけた武人（複製） 伊勢崎市豊城町出土埴輪・正装する女子（複製） 伊勢崎市赤堀町出土埴輪・農夫（複製） 群馬県内出土埴輪・裸馬 伊勢崎市上武士出土埴輪・犬（複製） 伊勢崎市上武士出土埴輪・猪（複製）		6										6
55	「宝船」の写真								1				1
56	島霞谷撮影「頭蓋骨標本写真」						1						1
57	古代日高のムラ推定復元図		1										1
58	資料群馬県朝倉出土 弾琴埴輪		1										1
59	上之久保遺跡出土資料	5											5
60	群馬県綿貫観音山古墳出土品 銅水瓶、連座する三人巫女、獣帯鏡		3										3
61	岩宿遺跡復元模型（狩猟の様子）		1										1
62	「享保雑」								1				1
63	埴輪（群馬県綿貫観音山古墳出土）		1										1
64	綿貫観音山古墳出土の金銅杏葉3箇 『観音山古墳と東アジアの世界』45頁の観音山古墳全景		2										2
65	綿貫観音山古墳獣帯鏡		1										1
66	太田市飯塚出土埴輪・挂甲を付けた武人像（複製）		1										1
67	「諸国名橋奇覧こうつけ佐野ふなはしのこつ」他				2		9						11
68	高崎・観音山古墳出土の頭椎太刀		1										1
69	「浅間山夜分大焼之図」				1								1
70	「浅間山夜分大焼之図」				1								1
71	利根川、入山峠、馬に乗る盛装男子埴輪		1								2		3
72	「群馬県会傍聴録」ほか			12									12
73	群馬県太田市塚廻り3号古墳出土「杯を持ち椅子に腰かける女子埴輪」		1										1
74	「四季農耕図」、「業匠風俗図」				2								2

(4) 資料の掲載許可

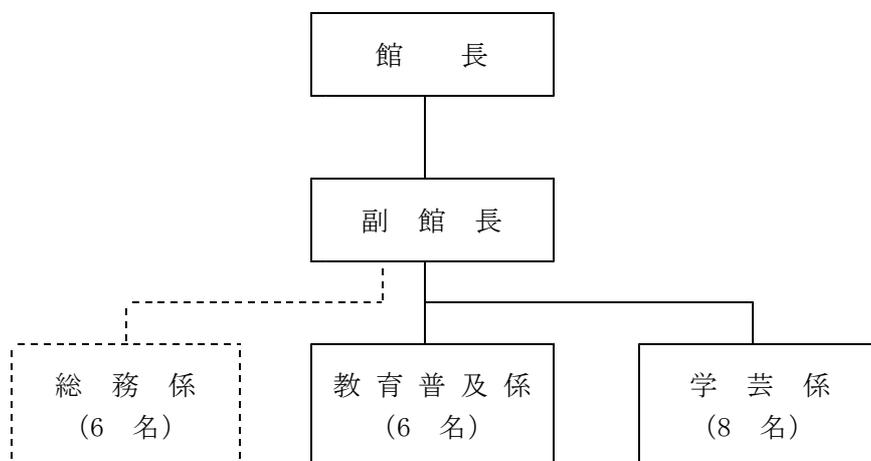
下記の資料45件について掲載許可の申請があり、承認した。

許可№	資料名称	考古		歴史		美工		民俗		その他		計	
		写真	他	写真	他	写真	他	写真	他	写真	他	写真	他
1	オオツノシカの狩りの様子のジオラマ	1										1	
2	綿貫観音山古墳出土銀錯龍文大刀・鉄冑	2										2	
3	上野国交替実録帳複製品			1								1	
4	『日本風俗図誌』「浅間山の噴火図」			1								1	
5	『日本風俗図誌』「浅間山の噴火図」			1								1	
6	「足利政氏書状（由良文書）」			1								1	
7	絵画「旧石器時代の様子」	1										1	
8	山王廃寺緑釉陶器	1										1	
9	「絹本着色 利根川舟遊び図」			1								1	
10	群馬県綿貫観音山古墳出土品埴輪	1										1	
11	『天明の浅間焼け』			1								1	
12	群馬県綿貫観音山古墳〔墳丘全景、横穴式石室、獣帯鏡、鉄冑、銅製水瓶〕	5										5	
13	「新田義重讀状（長楽寺文書）」「新田義重置文（長楽寺文書）」			2								2	
14	「岩宿人ジオラマ写真」他	15										15	
15	富岡文書「上杉輝虎書状」（年末詳正月二十八日付）			1								1	
16	『永禄日記・第二冊（表紙）』『永禄日記・第三冊（6月7日天王まつりの記述部分）』			2								2	
17	浅間焼吾妻川利根川泥押絵図			1								1	
18	浅間山夜分大焼之図			1								1	
19	オオツノシカの狩りの様子のジオラマ	1										1	
20	スバル360			1								1	
21	茶臼山古墳出土の家形埴輪複製品、石刃（木製槍先端部付）	2										2	
22	展示図録『天明の浅間焼け』「浅間焼吾妻川利根川泥押絵図」			1								1	
23	「九条家本中右記部類」第七			1								1	
24	「江戸時代の羽子板」							1				1	
25	展示ジオラマ「2万4000年前の岩宿」	1										1	
26	「浅間山の噴火」			1								1	
27	企画展「群馬の肖像Ⅰ」の図録より転載の「楢取素彦肖像画」			1								1	
28	東照宮金幣			1								1	
29	展示図録『天明の浅間焼け』より「浅間焼吾妻川利根川泥押絵図」			1								1	
30	「上三原田歌舞伎舞台模型」、「群馬県の大形地図模型」			1						1		2	2
31	倉淵中央小遺跡出土資料、倉淵中央小出土資料図版	1	2									1	
32	「御用つづら」、「陣笠」			2								2	
33	企画展「群馬の肖像Ⅰ」の図録より転載の「楢取素彦」			1								1	
34	群馬県立歴史博物館所蔵の楢取素彦の肖像画			1								1	
35	「鍾馗のぼり 一椿斎芳輝」							1				1	

許可No.	資料名称	考古		歴史		美工		民俗		その他		計	
		写真	他	写真	他	写真	他	写真	他	写真	他	写真	他
36	「岩宿人ジオラマ」他	14										14	
37	オオツノシカの狩りの様子のジオラマ	1										1	
38	高山社蠶業学校高山蠶室〔前集合写真〕 高山社跡授業風景 甲種高山社蠶業学校記念写真〔朝鮮実業団〕 上族 繭かき 蚕の雌雄の鑑別				6							6	
39	2012年9月萩博物館出版『楳取素彦と幕末・維新の群像』に掲載された「楳取素彦の肖像画」			1								1	
40	企画展「群馬の肖像Ⅰ」の図録より転載の「楳取素彦肖像画」			1								1	
41	群馬県立歴史博物館所蔵の楳取素彦の肖像画			1								1	
42	『男爵楳取素彦の生涯』掲載の群馬県立歴史博物館所蔵「楳取素彦の肖像画」			1								1	
43	企画展「群馬の肖像Ⅰ」の図録より転載の「楳取素彦肖像画」			1								1	
44	企画展「群馬の肖像Ⅰ」の図録より転載の「楳取素彦肖像画」			1								1	
45	企画展図録『国宝武人埴輪群馬へ帰る！』より観音山古墳後円部石室入り口北側の人物埴輪群	39										39	
46	岩宿人の生活ジオラマ	1										1	
47	阿久沢家文書の内、吉良氏朝書状			1								1	

Ⅱ 組織及び運営（平成25年4月1日現在）

1 運営組織



兼務職員6名 嘱託(解説員)7名 嘱託(教育普及員)2名 嘱託(資料整理員)1名
兼務嘱託(設備管理)3名

2 歳出・歳入決算概要

(1) 歴史博物館費

単位：千円

事業名	決算額	内 訳			左のうち特定財源	
		事項名	内 容	金額	金額	内 訳
歴史博物館運営	77,642	嘱託職員経費	館長他嘱託職員人件費	26,735	89	雇用保険料個人負担分
		館管理運営	施設設備保守、光熱水費他事務経費	50,636		
		改修工事運営	外部検討委員会	271		
博物展示	5,852				2,990	博物館入館料
		常設展示	展示製作、展示品保全	5,852		
教育普及活動	4,215	普及活動	博物館だより・博物館カレンダー作成	950		
		学校教育連携推進	学校向け展示見学用資料作成	1,724		
		体験学習	学校向け及び一般向け体験学習実施	1,541		
調査研究	3,841	資料収集管理	資料収集、収蔵品管理、資料情報システムの運用	2,345		
		調査研究活動	資料調査、研究紀要作成	870		
		情報システム整備	収蔵資料管理・公開システムの構築	626		
合計	91,550				3,329	

(2) その他(主要事業のみ)

事業名	決算額	内 容
生活文化部特別 維持整備	4,436	移動展示ケース内装材交換、地域協働展の展示図録制作、ぐんまちゃん家イベント、浮世絵版画製作他

群馬県立歴史博物館 年報
第35号（平成25年度版）
平成26年8月 1日発行
発行 群馬県立歴史博物館

〒370-1293 高崎市綿貫町992番地1
TEL (027) 346-5522
FAX (027) 346-5534